

待 陵 通 信

第 9 号

平成 23 年 11 月 7 日
(敬称略)

①訃報 平成 23 年 10 月 7 日以降に判明した方々 謹んでご冥福をお祈り致します。

20 理 3	亘 弘	平成 23 年 9 月 15 日	吹田市
--------	-----	------------------	-----

②住居変更

22 文甲 1 田中 豊造 〒 660-0861 電話 Fax .06-6430-7667
尼崎市御園町 27-3 グッドタイムリビング尼崎駅前 612 号
携帯電話 080-1416-3442 携帯メール toyo2ot6852@docomo.ne.jp

③午餐会・懇話会

*第 486 回午餐会 23 年 10 月 7 日(金) 正午～ 14 時

於 中央電気倶楽部 317 号室

講師 名古屋大学名誉教授・甲南大学教授 村木 綏 先生

テーマ:「室生寺の木が伝える江戸時代の太陽活動」

出席者 22 名

*文楽錦秋公演 23 年 11 月 4 日(金)

於 国立文楽劇場 参加者 第 1 部 24 名 第 2 部 1 名

④寮歌祭・記念祭

*四高 百二十五年祭 23 年 10 月 30 日(日) 12 時 30 分～

於 金沢・香林坊 エクセルホテル東急

会長代理で 19 理甲 1 津田泰男(寮歌委員)が出席

⑤支部だより

報告なし

⑥同期同級交歓

*12 回文甲第 41 回クラス会 23 年 9 月 29 日(木)

於 大阪第一ホテル 8 F 大阪車屋

出席者 青木忠男・伊藤達雄・大曲直介 以上 3 名

⑦運動部・同好会だより

*待兼山俳句会 第 500 回記念句会 23 年 10 月 8 日(土)

昭和 54 年 4 月浪高俳句教室として発足した待兼山俳句会は第 500 回という節目の句会を迎え、10 月 8 日の午後、ホトトギス副主宰 稲畑廣太郎先生を選者にお迎えして、リーガロイヤルホテル大阪アネックスのレストラン・ベラコスタで記念句会を開いた。

発足当初から選者を勤め続けておられる主役の林直入氏が病氣欠席されるという甚だ残念なハプニングがあったが、井上浩一郎氏が見事に代役を果たされた。

句会のあと祝賀懇親会では廣太郎先生の祝辞を頂き、独唱あり、朗読あり、大いに盛り上がった。

出席者 稲畑廣太郎・長山あや・有馬健馬・井上浩一郎・上田元彦・片岡京子・佐伯箕川
・佐伯道子・阪本ゆたか・鈴木輝子・鈴木敏夫・瀬戸幹三・鶴岡言成・寺岡翠・
中村和江・西村浩風・根来真知子・東中乱・東野太美子・平井瑛三・三宅洛艸・
森茉莉・山戸暁子 以上 23 名

投句者 川崎香月・斎藤義雄・田中嵐耕 以上 3 名 計 26 名

待兼山俳句会第五〇〇回記念句会祝句

西に賀の続き爽やかなる旅路	稲畑廣太郎
待兼を詠み讃え来し豊の秋	林 直入
言祝ぎの待兼山の十三夜	長山 あや
(以下 五十音順)	
五百回銀杏と鰯の句座楽し	有馬 健馬
重ね来し会に今日照る紅葉かな	井上浩一郎
薄紅葉記念句会へ同志来る	上田 元彦
菊薫る五百回目の大句会	片岡 京子
待ち兼ねし五百回なる菊日和	川崎 香月
菊薫る待兼山に五百段	斎藤 義雄
縁ありて寿ぐ席や秋麗	佐伯 箕川
天高し五百回てふ句会かな	佐伯 道子
秋夕べ待兼五〇〇祝ぐ句会	阪本ゆたか
待兼によき師よき友秋晴るる	鈴木 輝子
五百回祝ひ龍胆ゆるびゆき	鈴木 敏夫
金色の秋の夕暮記念の日	瀬戸 幹三
百菊や待兼の句座五百回	田中 嵐耕
秋草の盛り花のやう句の縁	鶴岡 言成
人と句の数多の出会い秋に祝ぐ	寺岡 緑
豊の秋千枚の田に千の彩	中村 和江
爽やかや孜孜と迎へし五〇〇回	西村 浩風
秋晴れの今日を集ひて祝句会	根来真知子
萌え出でし発句の集ひに豊の秋	東中 乱
天高し待兼はれの五百回	東野太美子
弥榮の句会ことほぐ初紅葉	平井 瑛三
五百回記念の句座の爽やかに	三宅 洛艸
秋草の花の華やぐ祝句会	森 茉衣
菊日和古き句友の皆若し	山戸 暁子

★お知らせ 旧制浪高同窓会のホームページ

<http://www.osaka-u.ac.jp/namikou/>

阪大工学部の松田崇弘先生のご指導を得、阪大本部の伊藤雄一先生のご協力得て、同窓会のホームページが改良され、再構築されています。今一度ご覧ください。

★ご案内

大阪大学総合学術博物館第 14 回企画展 (於 大阪大学総合博物館 待兼山修学館)

脳の中の「わたし」と情報の中の＜私＞

五感を揺るがす魔訶不思議なメディア技術

2011 年 10 月 25 日～2012 年 2 月 4 日 開館時間：10 時 30 分～17 時 入場無料
休館日：日・祝日及び年末年始(12 月 29 日～1 月 3 日)